

目標と実現の5段階

すべての人が目標実現の5段階を経るのでこのとおりにステップを踏めば、実現する。

ステップ1：目標を決める・決まる

目標に憧れている・ワクワクしている妄想に近い

ステップ2：目標への距離感

真剣度が増してきます。目標と現在との距離・遠さ・大変さという現実を確認して、びっくりします。この段階で不思議なことにメンター・先人が現れ、その道を取ったことがあるので大変さを示してくれます。ここが目標へ歩み始める分かれ道となります。現実をみて歩み始める、再度目標に向かうことを決心します。決心できないことが多くこの段階で目標を諦めます。そしてこの段階であきらめたとき、挫折した記憶が残る。

ステップ3：目標への実践の毎日

すでにステップ2で現実を知った上で決心していますのでコツコツとした実践が始まられます。ここから先はかなりのことがあってもうあきらめない、諦めきれない目標となっています。ただ、目標と「今日」はまだまだ遠く離れているので遅々として進まないと感じます。多くの場合、不安になります。このとき、「一歩一歩」が進んでいる「実感」があれば、向かっていけます。ただ、このステップ3の経験を意識化して経験していないと不安に負けてしまいます。このステップでは達成に導くサポーター、メンターが現れます。

ステップ4：目標への確信

ステップ3でコツコツやっていると小さい一歩ながら必ず近づいています。ステップ3で「最強」仕事術を活用すると、一歩一歩が成功なので、「これだけ成功しているのだから、もう成功しないわけがない…」と自然に思えてきます。もちろん、「最強」仕事術じゃなくても趣旨は同じですので、ここまで進んできたのである地点で確信に変わります。すると潜在意識は達成するに違いないと思え、もう目標ではなく予定となってしまいます。

これをできるのが3%の成功者だし、自然にセルフイメージが変わり、成功パターンが自由自在に使えます。すると、前にできなかつたことが、できるようになってしまいます。これはセルフイメージが変わったからです。そして副産物として引き寄せ、運がよくなる、シンクロニシティーが起きます。

ステップ5：目標のバージョンアップ・ブラッシュアップ

目標が予定になる = 目標でなくなっている

次の目標に向かう